

振り返ってみると

一般科 花田 祐 策

宇部高専に採用されたのは1978年4月1日、あれから38年間の月日が過ぎました。採用されたときあった正門付近のロータリーはなくなり、玄関前には専攻科棟が建ち、また第二体育館が建ったりと、38年の間に大きく変わりました。

私にとって、課外活動(野球部)に大きくかかわった38年であったと思います。夏の大会ベスト4、宇部商に勝った春季大会など県の決勝大会に進出した大会はすべてベンチにすることができました。とはいえ、二度、野球部を一時去った時期があります。最後まで一つのことを継続してやるという面からみると後悔しますが、再度同じ場面になれば自分の性格上、同じことをすると思っています。ベンチに入るのは最後まで決めた昨年の夏の大会は、意外にも冷静な気持ちで終えられました。それより、この3月になってから、あんなことがあった、こんなことがあった、といろいろなことが思い出されました。野球部のみなさん、本当にありがとうございました。

課外活動以外の思い出には次のようなものがありました。

○遅刻した学生がいたら、全員正座で授業をしました。

これって、今ではダメでしょう。ちなみに、このクラスは私が最初に担任したクラス。みなさん、ごめんなさい。

○授業中、居眠りしている学生がいたら、小さくなったチョークを投げていました。

コントロールの方はよく覚えていません。現在ではチョークではなく、マーカーになりました。これ投げたら大変なことに、をやめました。

○私の首が皮一枚でつながった。

この件については、書かないことにします。

など、など、たくさんの思い出があります。

学生のみなさん、ありがとうございました。

みなさんのご健康、ご活躍をお祈りし、退職のあいさつとさせていただきます。